

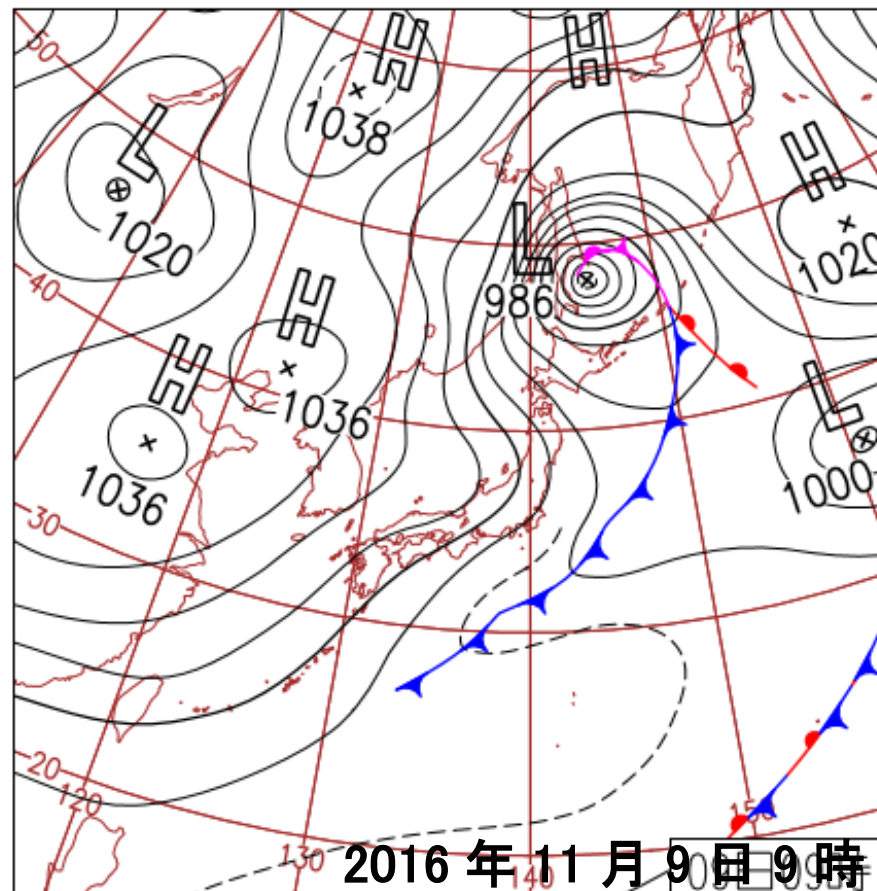
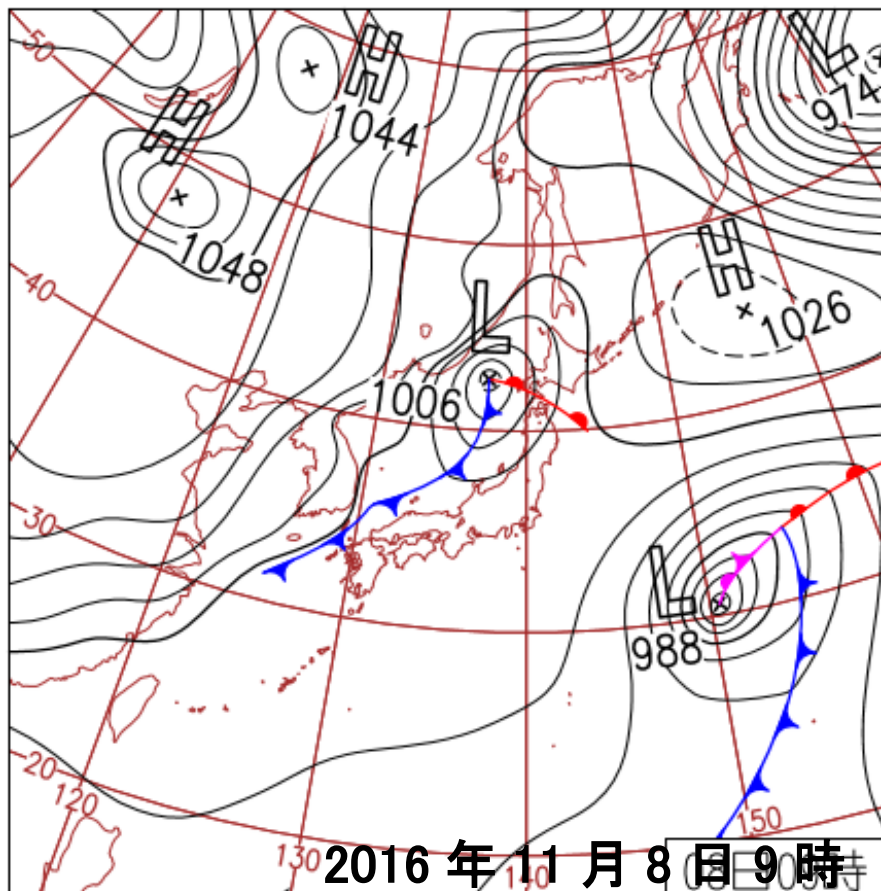
## 朝日新聞 2017年10月30日夕刊 「台風去って木枯らし1号」



気象庁は30日、東京都心で「木枯らし1号」が吹いたと発表した。昨年より10日早いという。都心では午前5時半ごろ、最大瞬間風速16.6メートルを記録。最大風速も午前10時半ごろに8.6メートルを観測した。

気象庁によると30日は各地で朝から晴れ間が広がった一方、台風22号から変わった低気圧が急発達し、西高東低の冬型の気圧配置になったという。上空に冷たい空気が流れ込んでおり、夕方以降は冷え込みが厳しくなる見通しだ。木枯らし1号は、10月半ばから11月末の間に初めて吹く毎秒8メートル以上の北寄りの風。同庁は東京都心と近畿地方でこの風を観測すると木枯らし1号として発表する。

# 2016年11月9日木枯らし一号



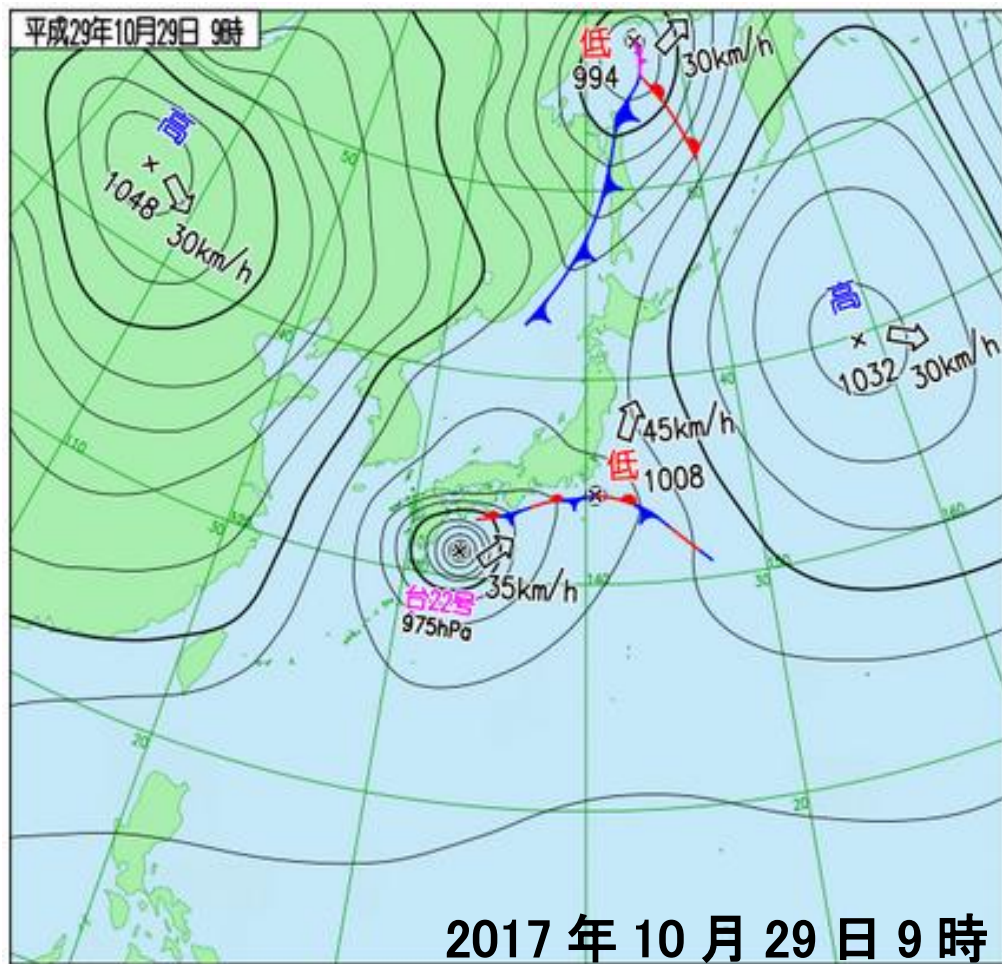
## 8日(火)急速に発達する低気圧

日本海で低気圧発達、列島を前線通過し全国で雨。北海道根室で最大瞬間風速27m/s。秋田市で竜巻被害も。水戸で初霜、福島で初氷。新潟市でイチョウ黄葉、秋田市でカエデ紅葉。

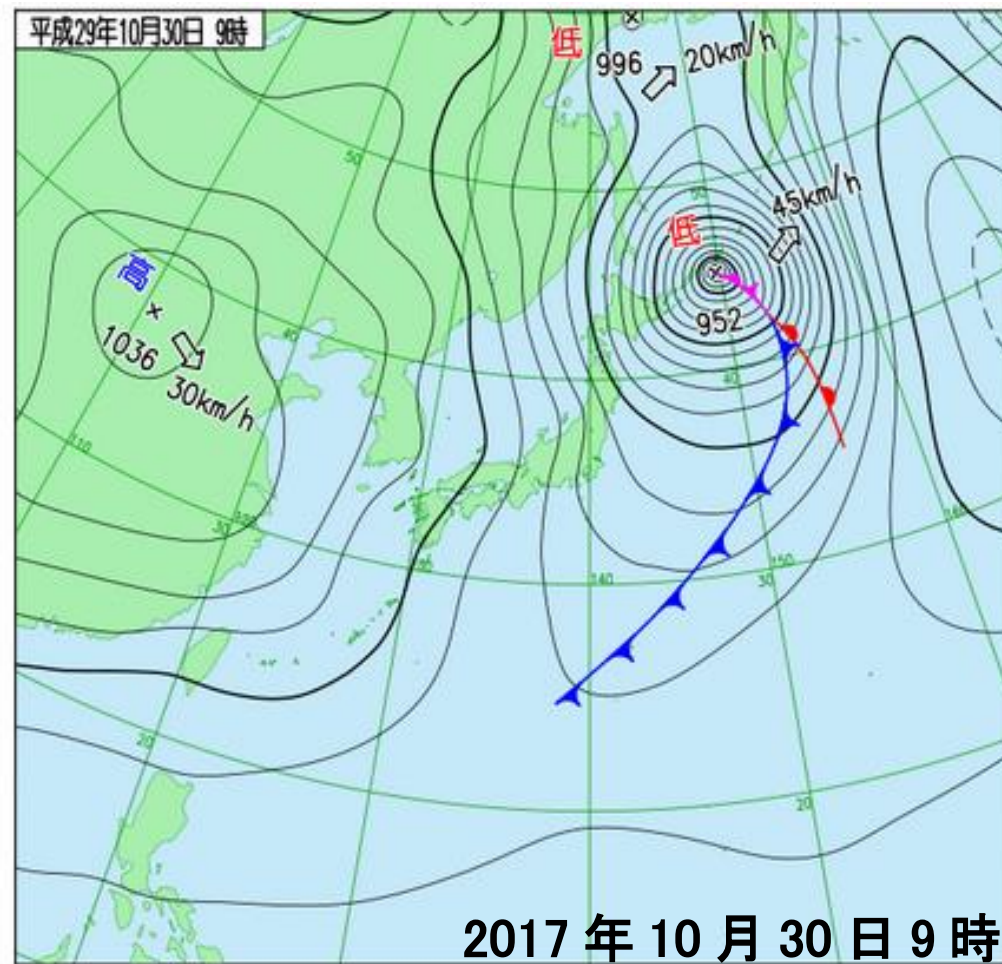
## 9日(水)東京で木枯らし1号

冬型の気圧配置となり全国で風強い。最高気温も日本海側で平年より6℃低く12月並。沖縄・奄美、日本海側は曇りや雨か雪。青森県酸ヶ湯で日降雪量50cm。長野や東北各地で初雪。

# 2017年10月30日木枯らし一号



台風22号が本州南岸を通過



三陸沖で温帯低気圧になるも、さらに発達